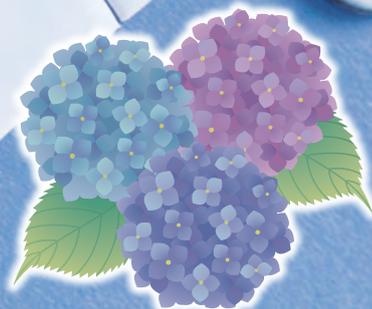


私たちはお客様の成長を支援し、“力ちあるもの”を創ります

Vol. 206

2022年6月

the Heartful OAG



- 02 太田孝昭が語る元気になる言葉 春夏秋冬『アニマル・スピリットとチャレンジ』
- 03 終活相談会・セミナー開催のご報告
- 04 インボイス制度導入の注意点
- 06 私のOff-Time
- 07 ウクライナ緊急支援プロジェクト ご協力のお礼と現在の進捗
- 08 お客様紹介 [株式会社バディ企画研究所 様]
- 10 安のカメラ紀行
- 11 安のOAG思い出徒然日誌
- 12 トピックス・刊行物・メディア掲載情報・セミナー情報／季節コラム



元気な経営のワンポイント!

太田孝昭が語る

元気になる 言葉

春夏秋冬



Theme アニマル・スピリットとチャレンジ

季節は初夏・一斉に山は緑に、虫達は穴から這い出し、動物は餌取りに励んでいます。

皆それぞれ、種の使命に向かって猛然と脇目も振らず、励んでいる気がしますね。

ところで、人間は何をするんですか。人間の頭は複雑構造なものだから様々な情報が入り込み、ややもするとぐちゃぐちゃになっています。それこそ心配する種は山ほどあって、何をやるのも手につかないという状況が想像されます。「猛然と脇目も振らず」の動・植物とえらい違いです。

さて、我々日本は経済大国ですか？ NO、先進国ですか？ NO、そうなんです、NOなんです。一昔前、経済一流・政治三流と言われた事があります。今や経済も三流になったんです。我々経営者が、民間企業が、奮起せずして、この停滞から抜け出す方法はないんです。我々は原点に戻り、動・植物に見習って「猛然と脇目も振らず」がむしろになる事です。これを「アニマル・スピリット※」と言います。経営者の「アニマル・スピリット」は何か、会社を発展させる事です。その為にながむしゃらに頭を使う事です。身体を使う事です。そこに会社発展のヒントがいくつも隠れていて、それを発見するんです。まるで冒険家のようです。結構楽しい時間になるはずですよ。アイデアは実現性の無いものが多くあります。しかし、諦めてはダメです。必ず何か思いつくはずですよ。「アニマル・スピリット」我々が忘れ去っている心なのかもしれません。しかし、自然界は「アニマル・スピリット」がなければ生き残れません。我々人間だけがそれを忘れていたのです。

今ある日本国の停滞は「アニマル・スピリット」が失われた事に起因すると思います。

経営者の皆様「アニマル・スピリット」は死語にせず、心の奥深くにいつも抱いていて下さい。それが知恵の泉になるはずですよ。ヒントが湧けばチャレンジしたくなるのも人間です。チャレンジなくして企業の継続はありえません。大きい・小さいは問いません。大事なものは「アニマル・スピリット」と「チャレンジ」です。

※アニマル・スピリット

経済学者ケインズが使用した言葉で、一般的には「将来の収益を期待して事業を拡大しようとする企業家等の野心的な意欲」などと訳されている

満員御礼!

◎AG 税理士法人主催 (主幹: 東京ウエスト)

終活相談会・セミナー

開催のご報告

5月16日(月)、OAG税理士法人 東京ウエストが地元(東京都調布市)の「文化会館たづくり」にて開催いたしました。

おかげさまで定員50名を大幅に上回るご応募を頂き、当日は小雨の降る肌寒いあいにくの天候ではございましたが、多くの皆さまにお越し頂くことができました。

今回のセミナーは**終活編**と**相続編**の二部構成とし、相続専門の税理士と行政書士が「エンディング」「後見制度」「遺言書」「相続税」「家族信託」といった様々なテーマについて講演させて頂きました。

セミナーにご参加いただいた方は、40～80歳代の幅広い年齢層で総計60名様となり、終活についての関心の高さを改めて感じることができました。



セミナー

第一部 [終活編]

「思い描く最期を迎えるために 備えるべきこと」

講師: OAGライフサポート
行政書士 黒澤 史津乃



「最優先されるべき 遺言書をのこしたい」

講師: OAG行政書士法人
行政書士 飯島 正博



第二部 [相続編]

「何からすればいい? 相続のきほん」

講師: OAG税理士法人 東京ウエスト
税理士 木村 美砂



「相続税対策のはなし」

講師: OAG税理士法人 東京ウエスト
税理士 落田 徹



「大事な財産を守る制度 “家族信託”が知りたい」

講師: OAG税理士法人 東京ウエスト
税理士 新庄 百恵



「便利な保険活用術」

講師: OAGコンサルティング
田口 寛



相談会

終活相談会も、セミナー参加者の約半数の皆さまにお申込み頂きました。

「機会があったらまた聞きたい」「自分のケースでは何が問題になるのかが分かった」「先の事を考える良い機会になった」「普段話す機会がない話題を取り上げてくれて興味深かった」というお客様の貴重なご意見をいただくことができました。

今後も、継続的に開催をしていきたいと思っておりますので、是非OAGグループの今後のチャレンジにご期待ください!



登録申請書受付スタート!

インボイス制度導入の 注意点



OAG税理士法人 東京ウエスト
資産承継部
阿久津 俊彦

令和5年10月1日から消費税の「インボイス制度」(適格請求書等保存方式)が導入されます。昨年の11号でもインボイス制度を掲載していますが、今回は登録について注意すべき点をご紹介します。

インボイスの手続き注意点

①申請先と期限

令和5年10月1日からインボイスを適用するには原則、半年前の令和5年3月31日までに納税地の所轄税務署長に申請書を提出しなければなりません。郵送で提出する場合は納税地を所轄する「インボイスセンター」へ提出となります。東京都の場合は、「千葉市花見川区」にあるインボイスセンターとなります。通常の提出先とは異なりますのでご注意ください。

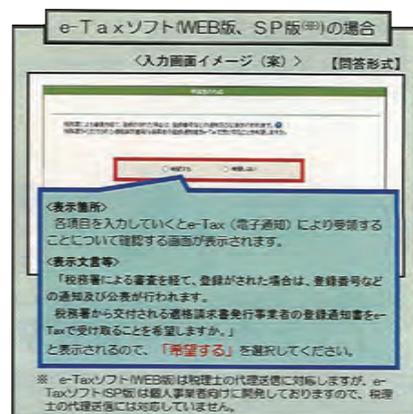
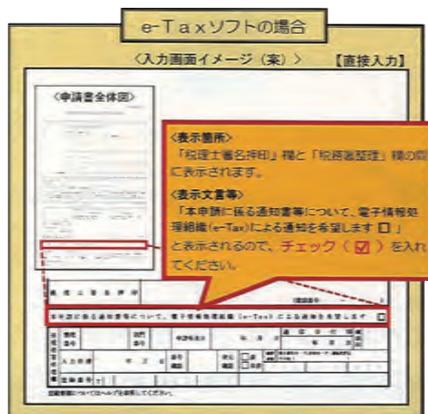
令和5年3月31日の提出期限において「困難な事情」がある場合は、令和5年9月30日までに「困難な事情」を記載して提出すれば、令和5年10月1日から適用を受けたこととみなされます。なお「困難な事情」についてはその度合を問いません。

登録申請のスケジュール



②電子で通知書を受け取る場合の注意点

電子で申請を行う場合においては、e-Taxによる通知を受けたい事業者の方は必ず申請書の下部にある「(e-Tax)による通知を希望します」にチェックをお願いします。このチェックが無いと、e-Taxで申請を行い電子で通知を受けたい場合でも紙で通知書が届きますのでご注意ください。

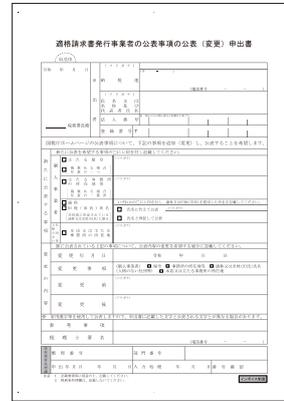


参照: 国税庁ホームページ「インボイス制度 申請手続」
https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/invoice_shinei.htm

③ 個人事業者が屋号を公表する場合

インボイスの申請を行うと「国税庁適格請求書発行事業者公表サイト」に登録番号・氏名、又は名称・登録年月日が公表されます。このサイトにより事業者がインボイスを交付できる事業者であるかどうか、確認することができます。

個人事業者の場合は、事業主の氏名が公表されます。公表サイトに主たる屋号・主たる事務所等の所在地・旧姓を追加して公表したい場合には、適格請求書発行事業者の公表事項の公表(変更)申出書を登録申請書と同時に提出しなければなりません。屋号や事務所等につきまして、複数の屋号や事務所等は公表することができません。あくまでも主たるものになります。



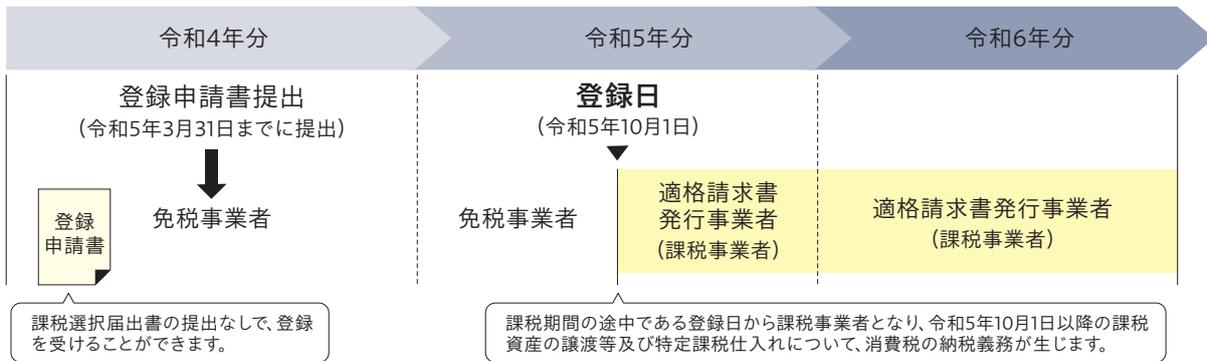
参照:「国税庁 インボイス制度 適格請求書発行事業者公表サイト」
<https://www.invoice-kohyo.nta.go.jp/index.html>

④ 免税事業者の個人事業者が、令和5年10月1日から登録を受ける場合の課税関係

個人事業者の課税期間は、1月1日から12月31日までの期間(暦年)となります。しかしインボイス制度が導入されるのは暦年の途中となる10月1日からとなるため、令和5年10月1日からインボイス制度の適用を受ける場合は、令和5年に限り10月1日から課税事業者となる経過措置が設けられています。

免税事業者に係る登録の経過措置

(例) 免税事業者である個人事業者が令和5年10月1日に登録を受けるため、令和5年3月31日までに登録申請書を提出し、令和5年10月1日に登録を受けた場合



他にもインボイス制度の申請には注意すべき点が複数ございます。ご不明な点がございましたら弊社までご相談下さい。

インボイス制度のご相談も **OAG税理士法人** にお任せください!

調布市・府中市・狛江市エリアを中心に、相続・不動産税務に特化した税務のプロフェッショナルとして、一般的なご相談から節税・相続対策まで地域に密着したきめ細かいサービスを提供しています。

ホームページ

お問い合わせ先

OAG税理士法人 東京ウエスト
Tel.042-441-2191



私の Off-Time

タックスアドバイザー第3部

春田 光子

今、楽しみなこと

キャリアカレッジの研修後、タックスアドバイザー第3部に配属となりました、春田光子と申します。実はあまり趣味と言えるほどのものはなく…お恥ずかしながら私のリフレッシュ法をお話ししたいと思います。

私のリフレッシュ法は、「友人と会うこと」と「入浴剤を入れて湯船に浸かること」です。

ここ数年はコロナ禍もあり、以前よりも友人と会って話す機会が減り、大事な人と会えないことが意外とストレスだなと感じていました。最近になってようやく、友人と一緒に食事や出かけられるようになり、約束の数日前からとても楽しみにしています。

先日も、教員時代に仲良くなった同僚と数か月ぶりに会い、食事と映画を楽しんできました。仕事の話の聞いたり、映画の感想を語り合ったりと、とても気持ちがやすらぐ一時を過ごすことができました。

友人と会うことは毎日できませんが、私の毎日できるもう一つのリフレッシュ法は入浴剤を入れた湯船に浸かることです。皆さんは湯船に浸かってゆっくりする時間はありますか？以前の私は湯船に浸かる時間がもったいなく、いつもシャワーで済ませていました。ですが、体に疲労感が残っていたり、気分的に活動的になれないこともあり、生活習慣を見直してみました。湯船にゆっくり浸かるようになると、体と心もリフレッシュされ、今ではすっかり毎日の楽しみになっています。お気に入りの入浴剤を選ぶ楽しみもあり、体が休まらない方がいらっしゃいましたら是非一度お試しください。

もし良かったら皆さんのリフレッシュ法もお聞かせ願います。

私も是非取り入れてみたいと思います。



ウクライナ緊急支援プロジェクト ご協力のお礼と現在の進捗

引き続き、多くの方々から多大なるご協力をいただき大変ありがとうございます。福田会ポーランド支部 (ASAGAO) より、**2022年5月2日(月)～2022年5月22日(日)の活動**について、ご報告いたします。

ご寄附の状況 (※福田会に寄附された総額となります)

総額：**8,280万7,853円** (2022年5月19日時点)
 現地への送金：**3,000万円** [約 988,265.09zł (ズウォティ)]
 使用総額：**553,654.17zł** (約1,605万円)
 [5月16日(月)～5月22日(日)の期間中の使用額:79,214.04 zł (約230万円)]

福田会後援会HP



物品購入履歴一覧表



ウクライナ避難民
支援実績スプレッドシート

活動内容

01.クラクフ市内の数か所のシェルターへの支援物資提供

現地のボランティアスタッフと連携し、クラクフ中央駅簡易避難所、隣接するカリタス運営支援所へ必要物資の提供を引き続き実施しています。連日、多くの方々から支援物資を受け取りにいられています。

また、現地ボランティアスタッフへの配慮として、これまで簡易避難所内に不足していた掃除機の設置、宿泊用のアパートホテルを用意しました。今後の課題としては、現地在駅構内の地下に位置していることもあり、換気の問題などを含めた衛生環境の改善を検討していきます。



02.レストランプロジェクト

各店舗はクーポンをご利用の皆様で連日賑わい、一週間で200～400食近くを提供しています。また、現地スタッフの意見を取り入れ、パスタや米料理など食事内容に毎回バリエーションを加えるようにしました。

現在の避難所への
食事の配達(毎日)

朝：40食(クラクフ中央駅構内簡易避難所)
 昼：40食(クラクフ中央駅構内簡易避難所)
 夕：100食(クラクフ中央駅外 カリタス運営支援所)



「BENTOクーポン」利用者



店舗のドライバーが避難所へ食事を配達

03.福田会ポーランド支部スタッフによるミーティング

これまでの活動内容についての報告や反省、および今後の活動方針についての相談を行いました。



現地の動向

ポーランドに流入したウクライナ避難民の数は約346万人とされ(5月18日時点)、国連によりますと、2月24日以降では、すでに631万人以上がウクライナから避難していると発表されています。また、ポーランドはここ最近で一気に夏らしい気候となり、観光客の姿も目立ち始めました。なお、市内の両替所では依然としてロシア・ルーブルの取引は停止しています。



SEK	スウェーデン	14000
NOK	ノルウェー	4043
AUD	オーストラリア	4076
HUF	ハンガリー	3095
RUB	ロシア	1000
CZK	チェコ	1067
JPY	日本	1085
HRK	クロアチア	5089
UAH	ウクライナ	8
BGN	ブルガリア	2076
RON	ルーマニア	1000
ILS	イスラエル	2045
TRY	トルコ	9099
AED	アラブ首長国連邦	2087

寄附申込みはこちらより



＝ お客様紹介 ＝

▶ 株式会社バディ企画研究所様

大切な心身の成長期に、 子どもの「自信」をスポーツを通じて育む



代表取締役 鈴木 威 様

「幼稚園」と「保育園」を一元化する「幼保一体」の必要性をいち早く提唱し、昭和56年(1981年)の創業以来、スポーツを通じて子どもの成長を支えてきたバディ企画研究所様。数多くの有名アスリートを卒業生に持ち、最近では青山学院大学の原監督を社外取締役を迎えるなど常に進化しながらも、創業からの理念を守り続けて、それを実践されているお考えについてお聞きしました。OAGは、バディ企画研究所様の情シス顧問として、ホームページの制作から保守管理までお引き受けしています。

バディの理念

01. どこまでもベストをつくせ

幼児期より簡単に諦めずに、「やればできる」という精神を育みます。少々の辛いことや、苦しいことも、自分の力で乗り越えていける子どもに育てていきます。

02. はげましあえ、そしておもいやれ

スポーツ活動を通しての仲間づくり、人間関係の形成についても力を入れて指導していきます。できる子どもは、できない子どもの面倒をみる【励まし】や【思いやり】の気持ちを持つこと。そして、教わった子どもは、達成できた時に「ありがとう」という感謝の気持ちを持ち、次の仲間(できない子)の面倒をみる【励まし】【思いやり】で返していくこと。この連鎖を生み出し、これが伝統へとつながります。

スポーツ幼稚園(スポーツ・保育)



セミジュニア
(年少々/2歳児)クラス



ジュニア
(年少/3歳児)クラス



ミドル
(年中/4歳児)クラス



シニア
(年長/5歳児)クラス



芸術



自然



音楽



言語

クラブ・スクール

サッカー、器械体操、バスケットボール、陸上競技、柔道、スキー、テニス、チアリーディング、英会話サッカー、スイミング、新体操、野球、ボルダリング、カルチャー、ラグビーなどのさまざまな種目をご用意しており、それぞれ下記目的の上で実施しております。



チームとしての通常練習や対外試合、大会(発表会・コンクール)出場などの他、特別練習や合宿・遠征などを行っていくことで、技術向上だけでなく、グループ・チームの戦術面を向上させることにも力を入れて取り組みます。また、団体行動を通して、仲間を増やし、友情を育て、一生を友人としてつきあっていけるような人間関係の形成を目指します。



個人の技術・戦術のスキル向上を目指し、元プロ選手や日本記録保持者などアスリート経験者が専門的に指導します。他チーム(クラブ)に所属していても参加が可能です。



**①「スポーツを通じて人間形成をする」という
お考えについて、お聞かせください。**

幼児期より「やればできる」という成功体験を積ませます。毎朝登園すると2〜3km走ることを習慣にして、全員が卒園までに「跳び箱6段」「逆上がり」「三点倒立」をマスターします。「できる子」は「できない子」に教え、応援する思いやりの気持ちを、「できるようになった子」は「ありがとう」という感謝の心を持つということを大切にしています。また、少し難しいことに挑戦させることがポイントです。簡単なことはすぐに飽きてしまうし、すごく難しいことには挑戦しないからです。

また、幼稚園では3泊4日のスキー教室を行います。幼い子には厳しい日程、種目なのはと心配されるかもしれませんが、挑戦することで「やればできる」ということを確実に実感できる点で、スキーは最適です。少し難しい目標を達成し続けることが自信となり、人生において困難な時にも諦めないで乗り越える力を育むことができます。

②放課後にスポーツクラブを運営することについて、お聞かせください。

幼稚園では、サッカー、マット運動、陸上競技など多様な種目を学びます。放課後のスポーツクラブは、最長で中学3年生まで受け入れており、幼稚園を卒園してからも好きなこと、得意なことを継続できる環境を整えています。パディとしてはひとりのお子さんを長く育てていきますし、お子さんは一生の友達を得ることができるメリットがあります。

また、働くお母さんが増えていますので、幼稚園にお子さんを送ってから、放課後の習い事まで長時間お預かりすることにより、トータルでサポートすることが可能になっています。保護者のニーズにお応えるために、カルチャー（ヴァイオリンやピアノなど）のクラスも設けています。

③インターナショナルスクールや英会話サッカーなど独自の取り組みについて、お聞かせください。

世界で活躍する人材育成のために設立したインターナショナルスクールが大人気です。英会話サッカーのクラスはスポーツクラブの

中のひとつで、実際に戦術なども含めてコーチ陣が英語で指導します。あえて座学ではなく、身体を動かしながらその動作を英語で理解することで、自然と英語の「話す・聴く」ができるようになるのが大きな特徴です。

④スタッフの方々の人材育成について、お聞かせください。

まずは当園の教育方針を理解して実践することを軸にしていますが、実際の指導方針は現場の先生方に裁量を持たせています。そのため、多様な先生方から学べる環境を用意しています。

⑤OAGの情シス顧問についてのご印象をお聞かせください。

これからはDX化を避けて通れません。人が介在しなくてもよい施設予約などはスマートフォンで完結できるサービスを提供し、手続きの無人化を目指しています。今後はOAGのITサービスを活用して、コスト削減できた分をさらにお客様へのサービスに還元したいと考えています。



▲ 社員の皆様



▲ リニューアルしたウェブサイト



株式会社バディ企画研究所

本 社：東京都世田谷区千歳台3-18-10

T E L：03-5490-7591

創 業：昭和56年6月1日

資本金：6,000万

グループ会社

株式会社フットサルクラブ東京

株式会社クラブ活動支援

一般社団法人東京グリーンスポーツリンク

NPO法人エスアクティブ

パートナー企業

株式会社バディ・コロンビア・

インターナショナルスクール

株式会社横浜ビー・コルセアーズ

ウェブサイト

<https://www.buddy-sports.co.jp/>



最近では新たな取り組みとして、「クラブ活動支援」事業を実施しております。

日本の部活動は、これまで教員の皆様の不断の努力によって支えられてきました。その結果、部活動から世界に羽ばたく多くのアスリートが生まれ続けています。しかし、地域や学校によって指導水準や競技環境に差があり、全ての子どもたちのスポーツに対する欲求に平等に応えられているとは言えません。今、日本の部活動は転換点に来ています。教員の皆様の頑張り依存することなく、積極的に民間の力を活用し、サステナブルな環境を構築することで、日本の素晴らしい部活動文化をアップデートしていきたいと思っています。ぜひ、本事業の協賛をお願いしたいと考えております。

▼詳細はこちらから



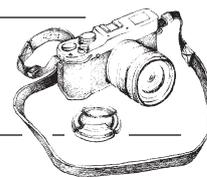


Photo by Yasuyoshi Wada



▲ 根津神社のツツジ



▲ 根津神社本殿



▲ 根津神社鳥居



▲ 旧岩崎邸苑

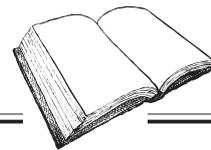


▼ 根津のたい焼き

谷中辺りから坂を南西へ下って行くと根津になり、メトロ千代田線の千駄木駅と根津駅の間処に根津神社があります。根津神社と言えばツツジが有名で、4月中旬から5月上旬頃には鮮やかな色で参拝客を迎えてくれます。今回はその時期ではなかったので、15年程前のツツジの咲く頃に訪れた時の写真も披露します。何と言っても楼門を背景にしたツツジが見事にインスタ映えしていました。また本殿、唐門、楼門、鳥居等ほとんどが朱色に染められて此方もツツジに劣らない色鮮やかな神社でした。この近くに夏目漱石や森鷗外の住居があって、神社は彼らの憩いの場であったとされ、境内には彼らが腰をかけたと言われる「文豪憩いの石」があります。ただ、僕達は文豪にあやかって瞑想することもなく、近くにある「根津のたい焼き屋」さんに迷走しましたが、うわさ通り買って食べようとする人が行列待ちしていました。東京のたい焼き御三家は四谷、人形町、麻布十番にあるお店と言われていて、人形町と四谷は勤務先の近くだったので、甘党の僕はよく食べてましたが、初めて食べた根津のたい焼きは御三家に勝るとも劣らない美味さでありました。ほんのりと甘いアンコと薄い皮のバランスが絶妙でした。そのたい焼きを頬張りながら不忍通りを歩いていくと根津駅があり、ひと駅ですが湯島駅まで乗ることにして、不忍池の近くにある旧岩崎邸庭園に行きました。さすが三菱財閥の創始者が作った住宅と庭園だけあって豪華絢爛でした。洋館、和館、撞球室(ビリヤード室)の3棟が「旧岩崎家住宅」として国の重要文化財に指定されているようです。洋館は1896年(明治29年)に竣工し、岩崎家の迎賓館として用いられた西洋館で木造2階建てです。時が経っても変わらずにしっかり保存されている住宅は素晴らしいと思いましたが、当時の貧しい民衆が、この住宅を見てどう感じたのかちよいと聞いてみたい気がしました。旧岩崎邸庭園を後にして次はお受験の神様として知られている湯島天神です。正式名称は湯島天満宮だそうです。湯島天神には、我が子の受験の時に来ましたが、親としては神頼みするしか術がなかったのです。我が家の近くには某天神様がありますが、嘘か誠か宮司の子供がお受験に失敗したとの噂を聞

いていたので、敢えて近くの天神様より湯島に来たのですが、神頼みの結果は似たり寄ったりであったような気がします。そんな私事はよそに、12月でしたので神頼みに来たと思われる受験生や親達もたくさん御参りしていました。受験生に吉報が舞い込んで来ることを祈りつつ次の湯島聖堂に向いました。湯島聖堂は江戸幕府5代将軍徳川綱吉によって建てられた孔子廟であり、後に幕府直轄の昌平坂学問所となったことを表す「日本の学校教育発祥の地」の掲示がありました。そのため湯島天神と同じくたくさんのお受験生が合格祈願の御参りに来るそうです。僕は4年間、お茶の水にある学校に通っていましたが、恥ずかしながら湯島聖堂へは一步も足を踏み入れたことがありませんでした。と言うかその存在さえ知りませんでした。勉強だけに勤しんでいたと言えば、友人達は嘘だと言うのでしょうか。授業以外の時は、御茶ノ水界隈の麻雀店と音楽喫茶店には入り浸りしていたのですが、半世紀が過ぎた現在、その雀荘や音楽喫茶は、ほぼ消えて無くなっていました。湯島聖堂に話を戻すと、友人に行ってきたことを話したら、さだまさしの歌で檸檬(レモン)を知っているかと聞かれました。何となくメロディーは聞いたことがあるかなと、、、その歌詞に湯島聖堂と聖橋が出てくるけど、思い出の歌なんだよと友人は懐かしがっていました。その歌詞の出だしは「或る日湯島聖堂の白い階段に腰かけて 君は陽だまりの中へ盗んだ檸檬細い手でかざす... 食べかけの夢を聖橋から放る 各駅停車の檸檬色がそれをかみくだく...」このフォークソングにある情景も青春、でも雀荘でのボン・チーも青春だった、、、と僕は思います。やがて夕闇迫る聖橋を渡ると現在リニューアル中の御茶ノ水駅に到着して、下町歴史探訪「谷・根・千」の散歩は事前のスケジュールを滞りなくこなして解散となり、駅の時計を見ると16時30分を指していました。改めて「谷・根・千」が東京下町の人気散歩スポットであることを友人と共に実感した1日でした。

□要した時間:6時間 □歩数:25,000歩 □歩いた距離:16キロ
執筆:和田 安義



太田会計事務所創業期の人材の採用について、あれこれ記してきましたが、今回は僭越ながら僕自身の就活(半世紀前のこと)とOAG入社時のことについて少しばかり綴りたいと思います。

時は昭和47年(1972年)、日中国交回復、沖縄日本復帰、札幌冬季オリンピックなどがあった年に社会人生活をスタートさせました。当時の就職人気企業は航空会社、マスコミ、商社等で、大卒初任給の平均は45,000円程でした。就活は大学構内の就職掲示板に各社の募集要項が貼り出されて、それを見て応募するのが一般的でした。ただ、就職試験を受ける前に大学の推薦状が必要なところが多く、特に上場会社は大学3年間の優の数で決められていました。幸か不幸か僕が就活で考えていたのは、すでに完成された会社には興味が湧かず歴史が浅くこれから作り上げていく会社に入りたいということでした。運良く創業間もない会社に第一期生として入社できたので、何から何までゼロからスタートする部門で仕事をすることが出来ました。入社1年目に総務部に配属された後、早速、採用活動を担うことになり、東北地方の高校の就職課に上司と訪問し、自社をPRし、来期の卒業生の推薦をお願いに行きました。また給与計算と社会保険の手続きも担当しました。当時の給与計算は全て手計算で残業代、税金、社会保険料を計算した後、支給金額の金種まで計算して銀行に書類を持参していました。3日後に銀行から現金が運ばれて、各人毎の給与と袋に現金と給与明細表を入れて封印する作業を3人で行いました。今から思うと信じられないアナログ業務でしたが、逆に現金で貰った方が、給与を受け取る実感があったのだと思います。その後、営業現場に異動して業務マニュアル作り等を行いました。また会社が旅行代理店業を営む計画があり、開業するには旅行業務取扱主任者が必要だったため、2年越しで旅行業務取扱主任者資格を取りましたが、旅好きになったのはこの影響があったかもしれません。やがて入社から12年程過ぎた34歳の時に、思いがけず経理部へ異動の辞令を受けたのです。正直、許されるなら避けたい仕事だったのですが、会社の人事には逆らえませんが、否応なく経理の仕事でゼロからスタートすることになりました。借方/貸方の意味も分からない素人だったので、会社を引けた後に、中央大学経理研究所に通い、週3日簿記の勉強を始めて6か月後に何とか簿記3級2級と取得し、会計の基礎を覚えることが出来ました。当時の経理は、パソコンはなく、そろばんか計算機(当時は私的には買えない高価な代物でした)のどちらかで帳簿残高が合うまで計算をやったものです。当然、手書きで伝票を起票してから帳簿へ転記する作業をしてきたので借方と貸方が合わなければ深夜まで計算を繰り返す日もありました。今となればこのようなアナログの経理・総務業務を経験できたことは基礎を理解する上では貴重な経験だったと思います。

そして僕のサラリーマン人生の道中で、転職活動をしていた時

に太田税務会計事務所と出会いました。ちょうどワンルームマンションからアドバイスリンクが入るビルに転居してきたばかりだったので、代表から事務所は広いデスクも空いているので、次が決まるまで少し経理の勉強をしていたらという軽いノリで誘われたのでした。それが昭和63年12月のことでしたので、気がついたら平成の時代を通して勤めてきたことになります。この出会い(きっかけ)も僕にとっては大変運が良かったのだと思っています。先ず事務所にゼロから立ち上がったばかりなので、僕のキャリアに合っていたことと採用活動や給与、社会保険そして会社の規程作り等の実務経験があったことが役立ちました。そして前職の最後に経理部に配属されて、会計の勉強をしていたことや監査法人の会計士と打ち合わせなどをしていたので、会計事務所のイロハを知っていたこと等の理由から上手くマッチング出来たのだと理解しています。しかも30年以上もOAGと縁が続いたことに感謝しかありません。こんなことを言うと大変おこがましいことですが、代表がO型人間で僕がA型人間であったことも僕が定年まで勤めることが出来たのではないかと思います。とにかくKY(空気が読めない)関係なく躊躇なく物申す生意気な僕を懐深く受け留めて頂いたのです。何故、代表に物申すことが出来たのかと言いますと自分の性格もありますが、何と云っても一番は今亡き代表が敬愛するお母様の言葉が僕の脳裏に常に焼き付いていたのです。入社して間もない頃にお母様が事務所を訪ねて来た時、僕に向かって「孝昭は子供の頃から前へ、前へとアクセルを踏むことしか考えていないのでとにかく心配なんです。是非、貴方にブレーキ役になって頂きたいのです」とお願いされました。母親代わりとはいきませんが、特に新規事業については、想定されるリスクやそもそも資金がないので出来ませんと平気で意見したり、職場環境でマイナスなことがあって代表が気が付いていない時は「こうした方が良いのでは」と忌憚なく物申してきました。そんな物申す僕に代表は気分が悪い時も多分にあったと思いますが、一応、その可否は別にしても聞く耳は持ってくれました。また人を介して、代表がこう思っていると伝えられたこともありました。(代表は相手を慮って、直接伝えるより間接的に伝えた方が良く判断することが、時々ありました)それでも長く続けられたのは、僕にとっては居心地が良かったのだと思います。そんな訳で波風が立ったことは何度もありましたが、最後までお母様の言い伝えを守ってきた結果ですので、そのことが代表や会社経営にとって良かったかどうかは分かりませんが、僕を信頼してくれたお母様への恩を僅かばかりですが返すことが出来たのかなと思っています。そのことが現在のOAGの礎に僅かなりにも貢献できたのであればこんなに嬉しいことはありません。

▶ 執筆:和田 安義



トピックス

小田急線狛江駅構内に看板を掲出いたしました

2022年4月27日より、小田急線狛江駅構内に、OAG税理士法人東京ウエスの看板を掲出いたしました。

コーポレートカラーの赤を基調として、「相続専門」を分かりやすく伝えるデザインが駅の利用者の目を引いています。お近くにお越しの際は、ぜひご覧いただければ幸いです。



刊行物

KINZAIファイナンシャル・プラン

発売日:2022年6月1日 月刊誌 毎月1日発行

月刊誌 6月号巻頭特集

「高齢者の意思決定支援」

- 発行 一般社団法人 金融財政事情研究会
- 寄稿 株式会社OAGライフサポート シニアマネージャー 行政書士 黒澤 史津乃

記事はコチラ



メディア掲載情報

》各メディアに積極的に寄稿しています！

●東洋経済ONLINE

5月23日掲載

OAG社会保険労務士法人
社会保険労務士 三浦 絵美

「パートは無理」から変わった
育休の「新しい制度」

「産後パパ育休」導入で
父親の育休も一歩前進

記事はコチラ



東洋経済オンライン 三浦絵美

●楽待不動産投資新聞

5月18日掲載

OAG司法書士法人
代表司法書士 太田垣 章子

2600件の現場を経験、
「賃貸トラブルの
プロ」が語る
家賃滞納の実態

記事はコチラ



インタビュー動画



楽待 太田垣

セミナー情報

》セミナーの開催情報をお知らせします

●オーナーズ・スタイル主催

賃貸経営+相続対策

大家さんフェスタ

- 講師 OAG司法書士法人
代表司法書士
太田垣 章子

- 日時 令和4年7月2日(土)
- 場所 名古屋
- 受講料 無料

詳細お申し込み



季節コラム 6月

マスク着用のリスクも含めて 梅雨の時期こそ、熱中症に気をつけましょう



コロナ禍が始まって2年以上経過し、テレビの情報番組では「脱マスク論争」が巻き起こっています。日本は義務化をせず、呼びかけのみでみんながマスクをしてきました。厚生労働省の最新のマスクについての見解では、屋外で「会話をほとんどしない場合は必要ない」、「会話をする場合は2m以上距離をとれば必要ない」としました。この方針には意見も分かれますが、それをふまえてこの時期に注意したいのは「熱中症対策」です。

本格的な真夏はもちろんですが、梅雨の時期こそ熱中症への注意が必要です。熱中症は、気温と湿度の高い環境で体温調整機能が働かなくなることで起きる症状です。梅雨の時期は曇りや雨の日が多く湿度が高いため汗が

蒸発しにくく、身体の中に熱がこもりやすくなっています。熱中症の危険度を判断する数値「WBGT(暑さ指数)」は、気温、湿度、輻射熱(地面、建物、人体などから出る熱)の3要素を取り入れた指数ですが、気温が1に対して、湿度が7、輻射熱が2の割合で算出されます。つまり、湿度が重要なポイントとなっています。梅雨の晴れ間、梅雨明け直後などは特に注意が必要です。また、高温多湿の状況でマスクを着用すると体温調節がさらにしづらくなり、熱中症のリスクが高まります。状況に応じてマスクの「するorしない」を判断したうえで、熱中症対策を心がけましょう。室内ではエアコンなどで温度調節、屋外では日傘や帽子的着用、日陰の利用、適度な休憩などで身を守り、こまめな水分・塩分の補給はもちろん必要不可欠です。



■住所 東京都千代田区五番町6-2
ホームネットホライゾン tel.03-3237-7500
■発行人 グループ代表 太田 孝昭
■制作 グループ経営管理本部
マーケティング・コミュニケーション室



メルマガ



YouTube



OAGグループ
Twitter



アセットキャンプOAG
Twitter

